

〔第3期〕

決算公告

自2023年 1月 1日
至2023年12月31日

株 式 会 社 タウンハウジング神奈川

貸借対照表

(2023年12月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	693,764	流動負債	585,175
現金及び預金	641,620	営業預り金	124,090
営業未収金	26,897	預り金	40
未収入金	270	未払金	292,196
前払費用	23,085	未払費用	20,572
棚卸資産	1,891	未払法人税等	73,695
		未払消費税	54,579
		賞与引当金	20,001
固定資産	419,214	固定負債	34,725
有形固定資産	112,240	退職給付引当金	34,725
建物	99,155		
工具器具備品	13,084		
無形固定資産	1,252		
電話加入権	1,252		
投資その他の資産	305,721	負債合計	619,900
長期前払費用	6,998	純資産の部	
保証金	251,850	株主資本	493,077
繰延税金資産	46,872	資本金	30,000
		資本剰余金	352,402
		資本準備金	352,402
		利益剰余金	110,675
		繰越利益剰余金	110,675
		うち当期純利益	97,443
		純資産合計	493,077
資産合計	1,112,978	負債・純資産合計	1,112,978

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

- i 棚卸資産・・・・・・・・先入先出法による原価法を採用しております。
なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)・・・・・・・・定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	10年～34年
工具器具備品	3年～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)・・・・・・・・定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金・・・・・・・・従業員への賞与の支出に備えるため、支給見込額の内、当事業年度に発生した額を計上しております。

② 退職給付引当金・・・・・・・・従業員への退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。なお、簡便法によっております。

(4) 重要な収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

(賃貸仲介事業)

賃貸仲介事業の仲介手数料については、賃貸借契約起算日時点で履行義務が充足されるものと判断し、収益を認識しております。